

# 平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	05 - 014	マスタープラン 3つの挑戦	マスタープラン 施策番号	7 - 2	局・課名	財政局・収税課
区分	その他一般施策			- - -		(単位 千円)

事業名	市税のコンビニ等による収納業務			平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額	
事業費				26,669	33,556	34,256	
関連事業	会計室	コンビニ等による収納業務		事業期間	H19 ~ H	全体事業費	
事業目的	<p>納税者のライフスタイルの多様化に対応するため、市税の納付方法を拡大し、納税者の利便性向上を図ることを目的とする。</p> <p><b>今年度要求のポイント</b></p> <p>コンビニエンスストア等での納付は、納税者の利便性向上の点から、有効な納付方法であると言えるが、反面、他の納付方法と比較して、徴税コストの負担が大きいのが現状である。現在の納付環境（市民サービス）を確保しつつ、コスト削減及び口座振替加入促進施策による効果等を考慮し、要求額の積算を行った。</p>						
事業内容	<p>市では、納税者の利便性向上を図ることを目的に休日夜間を含め、24時間納付できる窓口を確保するため、コンビニエンスストアでの納付及び金融機関ATM、インターネットバンキング（パソコン）、モバイルバンキング（携帯電話）を利用したマルチペイメントネットワークによる納付を平成20年度から実施している。</p> <p>近年、単身世帯及び共働き世帯が増加していることから、納付環境の整備（納付方法の確保）は不可欠であり、当事業を継続実施するものである。</p> <p>《対象税目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 軽自動車税</li> <li>・ 市民税・府民税（普通徴収）</li> <li>・ 固定資産税・都市計画税（土地・家屋）</li> </ul>						
				<b>主な要求内容</b> (単位：千円)			
				項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
				コンビニ収納代行手数料等	25,301	26,138	
				金融機関収納手数料等	8,255	8,118	
				合計	33,556	34,256	
スケジュール（経過及び今後展開）						その他 特記事項	
【経過（～25年度）】		【26年度】		【今後（27年度～）】			
H19.4月 導入準備開始 H20.5月 コンビニ・金融機関ATM等での納付開始 H23.5月 金融機関ATM等での納付対象税目を拡大		事業の継続実施		事業の継続実施			